



## 住まい全体のイメージに大きく影響を与える “庭”的種類とデザイン

いよいよマイホームの着工を迎える方…。建物のデザインや仕様が決まって、次に考えるのが外構や庭のイメージです。住宅だけに気を取られ外構や庭は二の次にされがちですが、住まい全体のイメージに大きな影響を与えます。今回は“庭”的種類と特長について解説します。



### 庭の種類と特長

#### ● イングリッシュガーデン

イングリッシュガーデンとは、自然の趣きを大切にしながら作られた英国風の庭園です。自然なままの姿を楽しむための庭として、イギリスで独自に発展した歴史があります。木は人工的に刈り込むことなく自然に枝を伸ばし、まるで自然のままにあるかのような風景を作り出しています。

#### Point!

「植物の自然な姿をそのまま生かす」というのが、イングリッシュガーデンのコンセプトです。規則正しく配置したり、種類を揃えたりする必要はありません。野原の花が自然に咲いているかのようにイメージしてください。

#### ● ナチュラルガーデン

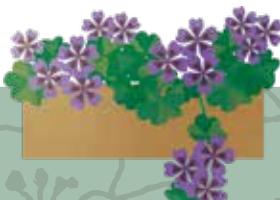
ナチュラルガーデンの明確な定義はありませんが、ガーデニングが盛んなイギリス風の庭園をさらに自然のままに近づけたのがナチュラルガーデンです。自然との調和を第一に考え、地域や環境に配慮しながら植物が持つ美しさを大切にしています。

#### Point!

きちんと整備するのではなく、まるで昔から生育していたかのような状況をイメージしましょう。例えば、実から落ちたタネはそのままにして発芽を待つなど、それぞれの植物の個性や自然の循環を活かしながら楽しみましょう。

#### ● フレンチガーデン

英国にイングリッシュガーデンが登場する以前に流行ったのが「フレンチガーデン」、「イタリアンガーデン」です。特長としては、左右対称に草花やデコレーションを組み合わ



せた幾何学的でモダンなデザインが特長です。人工的に計算された美しい形態のガーデンスタイルです。

#### Point!

狭いスペースでもアンティークの小物やオブジェ・ミュニメントと合わせると、フレンチ風の庭づくりが楽しめます。奥さまが楽しみながら造れる、暮らしに溶け込んだ、頑張りすぎないフレンチガーデンを目指しましょう。

#### ● ジャンクガーデン

様々なフォルムの植物に古いインテリアをかけ合わせて、ジャンキーなイメージを演出する庭のスタイルです。今、流行の多肉植物やサボテン、エアプランツなどをチョイスするのがお似合いです。生命力に満ちた植物と古いアイテムが絶妙な雰囲気を演出します。

#### Point!

ジャンクガーデン独自の特長を演出するためのアイテムは、鏽と古びた感じの小物です。お洒落なアンティークショップで見つけたお気に入りのグッズをプラスするなど、インテリアを選ばないのも魅力です。

#### ● 和風庭園

和風の庭園は日本人の感性に合った伝統的な空間です。洋風の住まいが多い中、和風にこだわった庭や、空間の一部に和風のエクステリアを造るなど、根強い人気を誇っています。最近では現代の住宅にも融合した、和風モダン庭園の人気が高まっています。

#### Point!

元来、日本の風土を考慮して造られた庭です。日当たりの悪い場所や、水はけの悪いところ等の植物が育ちにくいところには、組んだ石や砂・砂利などで構成された「石組み・砂利庭」などの工夫もできます。



ママとパパとワタシにやさしい展示場。  
山陽新聞岡山住宅展示場

